



新発田市立
加治川中学校
3学年便り
第56号
文責 石井
11月12日発行

美しく響いた桜加祭②

最後の桜加祭の感想！！

本音で言えた合唱練習

2組 大沼 光梨 さん

私は、桜加祭を通してクラスの団結力がもっともっと高まったと思います。

3年2組の目標であった金賞はとることができませんでしたが、合唱を創り上げていく過程でさまざまなことを高めることができました。たとえば、「本音で言う」です。これはクラスの目標でした。合唱強調週間前に開いた学級会でこの意見が出ました。お互いに信頼し合えていないのに、合唱を成功させることができるわけがないということで、目標になりました。私はこの目標があったからこそ楽しく合唱することができたと思います。アルトパートで「ここ、おかしいかも」など進んで意見を言うことができました。これはアルトパートだけではなく、ほかのパートでもできていたと思います。

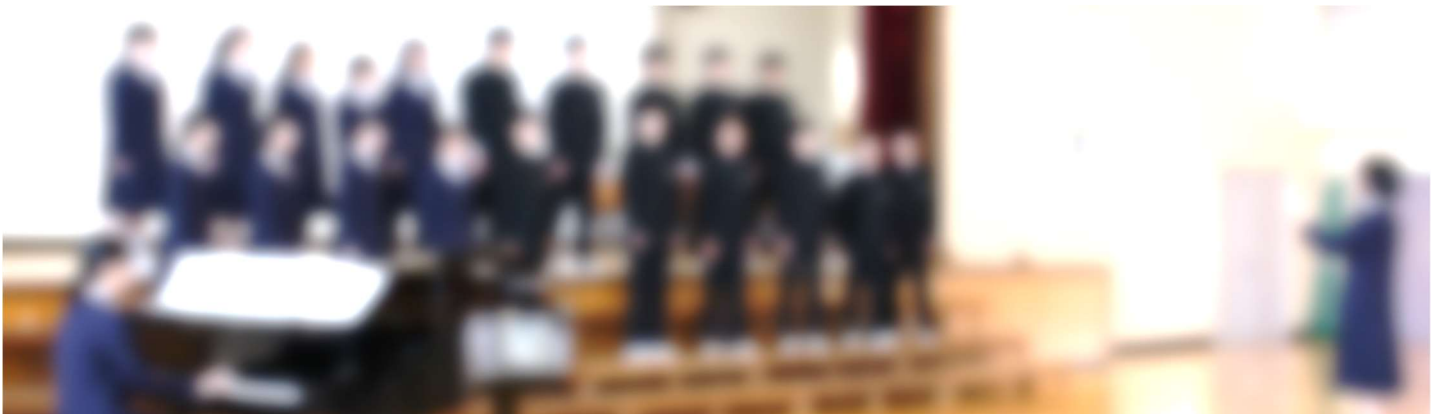
最後の桜加祭はとても楽しむことができました。

この素晴らしい合唱に祝福を！

1組 本間 哉汰 さん

私の桜加祭の目標は、「声を届ける」です。意味は、「歌に感情をこめて、お世話になったみんなにありがとうという気持ちを伝えたい。」です。しかし、感情をこめて、ありがとうを、歌で伝えることは、簡単に聞こえても、すごく難しい難しいことでした。しかし、みんなと練習を重ねることで「ありがとう」を歌に込めるというイメージが分かってきました。

ついに、本番当日、私たちの番が来ました。指揮の合図で、ピアノが弾かれ、息を吸う。そして、「ハレルヤ」という第一声が体育館中に響く。私は、そこに「ありがとう」をのせ、届けることができたように感じました。本当に一緒にがんばっていただき、ありがとうございました。



桜加祭特集は終了します。たくさんの感想文を書いていただき、ありがとうございました！一人一人の考えや感想などが、みんなに伝わるような学年たよりであってほしいです。卒業まで、まだまだたくさんの内容を伝えていけたらいいと思っています！

合唱コンクール



個性を歌に乗せて響かせよう



ここに、長い練習を経て、やり遂げた瞬間の素晴らしい表情が、あります。

